

## リポジトリTopics!

### ■特集: 紀要論文と学位論文の登録・公開について

2008年7月現在、Kernel登録件数は約7,800件(前年比1.5倍)を数え、着実にその内容も充実してきています。中でも、Kernelの重点コンテンツである学内紀要論文と博士学位論文については研究者の方々の協力の下、登録・公開を積極的に進めています。そこで今回は上記2種類の学術成果とKernelの関わりについて改めてご案内致します。

### 1. Kernelによる紀要のWeb公開

学内発行紀要のWeb公開サイトとして、学術成果リポジトリKernelが活躍しています(登録件数約7,000件)。従来行われてきた冊子版の配布に加え、Webサイトでも一般公開される学内紀要が増えてきました。現在Kernelでは、各紀要の編集委員と共同で、右の5つの紀要を初号から公開しています。

また、長い歴史を持つ学術雑誌「国民経済雑誌」では、戦後刊行分(78巻1号以降)の公開作業を継続して行っています。



#### Kernelによる紀要Web公開のメリット

- ◆ 公開論文ファイルを図書館によって恒久的に保存・公開できる
- ◆ 紀要ごとに巻号一覧表示で利用者をナビゲートできる
- ◆ Googleなど検索エンジンからアクセスできる

### 2. 学位論文の公開拡大

- 博士論文約280件を一般公開中

現在、学内外の神戸大学博士学位取得者を対象に継続的にWeb公開の依頼を行い、漸次許諾を頂いております。今年度以降の新規提出分については、各研究科事務係にご協力をお願いし、公開許諾の確認を行っていく予定です。

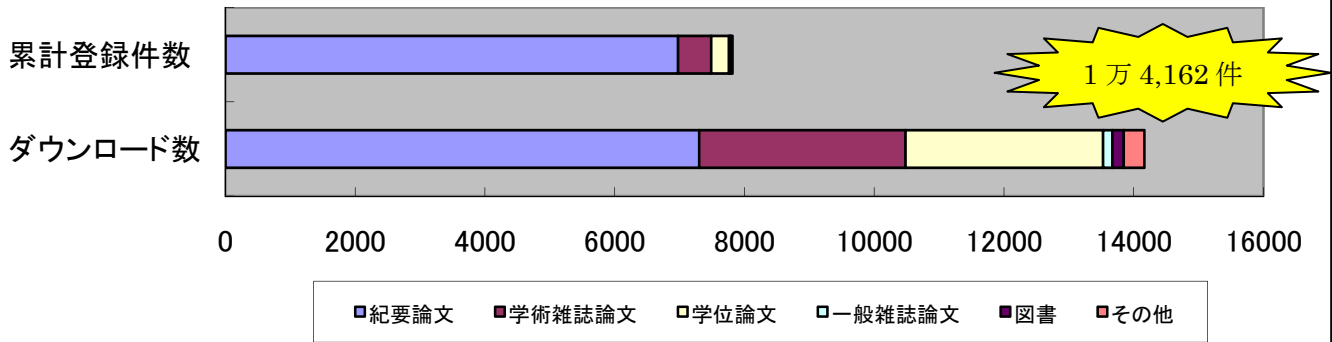
- 博士学位論文データベースとの連携による、全文データへのアクセス率の向上

公開中の博士論文については、上記データベースからもリンクづけを行っています。また、2003年以降の博士論文要旨集の電子化・公開を行い、Kernelでの全文公開の促進につなげています。



# Kernel Statistics

## ■論文種別ダウンロード数（2008年7月）



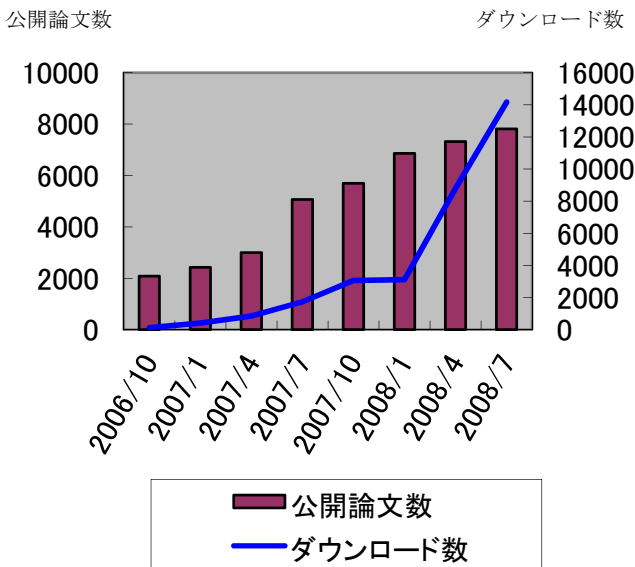
学術雑誌論文（510 論文で 3,180 回）及び学位論文（280 論文で 3,044 回）の需要は、他の論文種に比べ相対的に高いと言えます。

紀要論文も継続的な需要が認められ、バックナンバー・最新号の公開予定について学外からの問い合わせがあります。

Kernel では、このような利用者からの多様なアクセスへの利便を考え、**博士學位論文 DB** や **紀要目次情報 DB** など図書館内データベースとの連携を整備すると共に、**KUID**（神戸大学研究者紹介データベース）や **NII 論文情報ナビゲータ (CiNii)** との相互リンク、更には学外ハーベスタ<sup>1</sup>の登録により全文データ公開の場を広げています（右下図参照）。

◆幅広い学術成果公開の基盤として、Kernel を積極的にご活用下さるよう宜しくお願い致します。

## ■公開論文数とダウンロード数推移

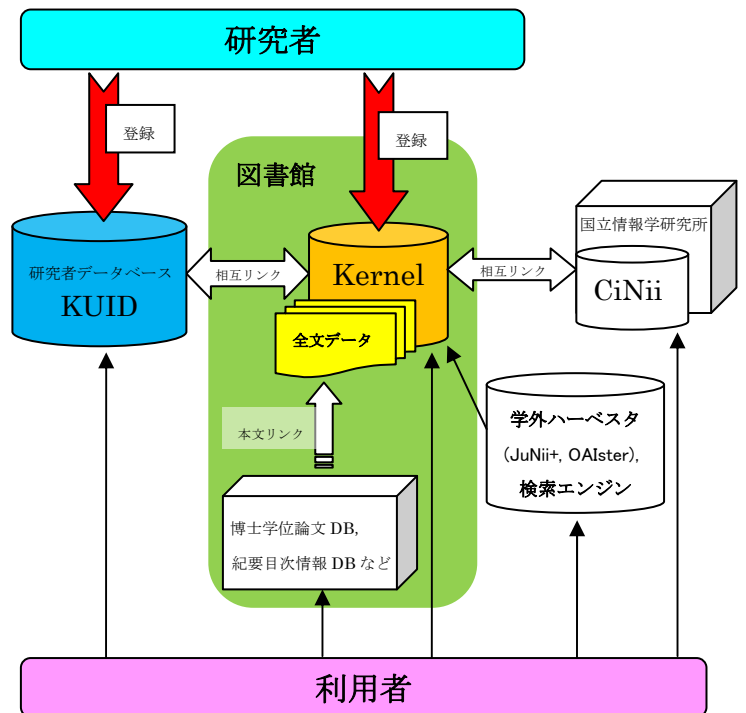


### ●ダウンロード数急増中!!

2008 年に入り、公開論文数の着実な増加と共に、ダウンロード数も順調にその数を伸ばしています。2 月以降は約 2,000 件/月のペースで増え続け、6 月には 1 万件を突破しました。

要因としては、登録コンテンツの充実・多様化や機関リポジトリへの一般的認知の浸透などが考えられます。

### ●Kernel への流れ



**Kernel 通信 第 3 号** 平成 20 年 8 月 11 日発行  
 編集：神戸大学附属図書館  
 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1  
 電子図書館係  
 denshi@lib.kobe-u.ac.jp  
 tel:078-803-7333 fax:078-803-7336

<sup>1</sup> ハーベスタ：リポジトリに登録されている資料のメタデータを、定期的に収集（＝ハーベスト）し、検索可能とするシステムのこと。例として、日本のリポジトリを対象とした **JuNii+** や世界のリポジトリを対象とした **OAIster** などが挙げられる。